

平成30年12月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 12月の定期的・計画的な調査・駆除件数は、東区61件、博多区26件、中央区1件、市外市管理地1件、計89件であった。このうち東区26件、博多区1件、中央区1件、市外市管理地1件の調査でセアカゴケグモ548匹が発見され、発見なしが60件であった。
2. 12月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区6件68匹、西区1件1匹であった。
3. 12月の駆除匹数は、セアカゴケグモ617匹、前月（平成30年11月3,646匹）に比べ減少した。また、前年同月（平成29年12月335匹）と比較して増加した。
4. 12月の卵のうの駆除個数は、363個で、前月（平成30年11月2,807個）に比べ減少した。また、前年同月（平成29年12月186個）と比較して増加した。